

子どもの認知行動療法セミナー 基礎コース

開催日：2017年2月11日（土）祝日 10:40開場

**開催地：関西学院大学大阪梅田キャンパス
K.G.ハブスクエア大阪10F 1004教室**



＜会場へのアクセス＞

阪急「梅田」駅茶屋町口改札から徒歩5分

地下鉄御堂筋線「梅田」駅から徒歩7分

JR「大阪」駅御堂筋出口から徒歩10分

「中津駅」から徒歩4分。

大阪市北区茶屋町19-19
アプローチタワー10階
TEL：06-6485-5611

参加費：1講座 各2,000円 3講座セット 5,000円

**定員：各講座20名 対象者：子どもの支援に携わる有職者
(例：医師、教師、心理士など)**



参加申込受付 URL

<https://goo.gl/forms/s6tSjtwc7Dw5u6km2>



お問い合わせ

cbt.ca2016@gmail.com (ワークショップ事務局)

第1講 子どもの意欲を高める動機づけ支援 11:00～12:40

いくら言葉を尽くして説明しても、子どもが変化しない、やる気を出さない…。子どもの変化や成長を願う大人にとって、子どもの意欲を高めることは、とても重要なポイントです。本講座では、認知行動療法の中でも、「動機づけ支援」の知識とテクニックを学びます。認知行動療法のさまざまな技法の効果を最大限に引き出すための、子どもとの関わり方を知る講座です。

講師：高橋 史 先生 (信州大学教育学部 准教授)

葛飾区子ども発達センター心理発達専門員を経て、2011年より現職。一般社団法人日本認知・行動療法学会教育・研修委員。専門は、子育て支援のための認知行動療法。専門行動療法士、臨床心理士。

第2講 子どもの不安に対する認知行動療法 13:40～15:20

臨床現場では、多くの不安を抱える子どもたちに出会います。不安の問題は、認知行動療法の“得意科目”ともいべき分野です。本講座では、子どもの不安に対する認知行動療法の基礎を解説し、実際の事例を紹介しながら、基礎的なスキルの習得を目指します。

講師：石川 信一 先生 (同志社大学心理学部 准教授)

宮崎大学教育文化学部専任講師を経て、2011年より現職。一般社団法人日本認知・行動療法学会理事。「臨床児童心理学」(ミネルヴァ書房)、「子どもの不安と抑うつに対する認知行動療法：理論と実践」(金子書房)等、著書多数。臨床心理士。

第3講 抑うつ予防に生かす認知行動療法 15:30～17:10

子どものうつ病は、大人以上に心理療法が大きな役割を果たします。とりわけ、子どもたちをうつ病にさせないための予防的支援は重要であり、認知行動療法が活躍する領域です。本講座では、学校で心理士や教師が実施できる抑うつ予防の技術を学びます。

講師：佐藤 寛 先生 (関西学院大学文学部 准教授)

関西大学社会学部助教、准教授を経て、2016年4月より現職。一般社団法人日本認知・行動療法学会理事。「学校でできる認知行動療法」(日本評論社)、「不登校の認知行動療法セラピストマニュアル」(岩崎学術出版社)等、著書多数。臨床心理士。